



## Banco de Tokyo-Mitsubishi UFJ Brasil S/A

Treasury Department  
Av. Paulista, 1274 – Bela Vista  
São Paulo, SP – 01310-925

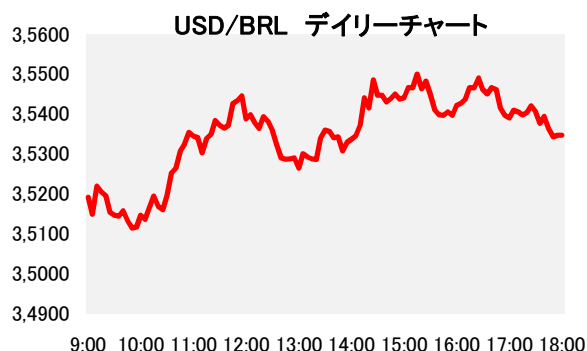
## 1. マーケット・レート

			4月29日	5月2日	5月3日	5月4日	5月5日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	3.4350	3.5010	3.5580	3.5490	3.5340	-0.0150
	BRL/JPY	Spot	30.97	30.41	29.96	30.16	30.33	+0.17
	EUR/USD	Spot	1.1446	1.1531	1.1496	1.1486	1.1404	-0.0082
	USD/JPY	Spot	106.43	106.42	106.65	107.01	107.26	+0.25
金利	Brazil DI	6MTH(p.a.)	13.887	13.892	13.886	13.887	13.891	+0.004
	Future	1Year(p.a.)	13.254	13.280	13.261	13.264	13.283	+0.019
	On-shore	6MTH(p.a.)	2.131	2.300	2.278	2.242	2.294	+0.052
	USD	1Year(p.a.)	2.353	2.494	2.494	2.495	2.577	+0.082
株式	Bovespa指数		53.911	53.562	52.260	52.553	51.671	-882
CDS	CDS Brazil 5y		337.03	337.25	344.94	344.71	346.84	+2.13
商品	CRB指数		184.611	182.528	179.844	179.872	178.925	-0.95

\* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインディケーションです。実際のレート提示は弊社担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

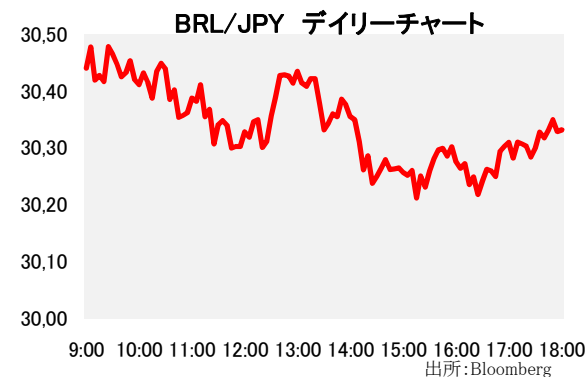
## 2. 主要経済指標

イベント	予想	実績	前回
自動車生産台数	--	169813	196545
自動車販売台数	--	162939	179219
自動車輸出	--	37851	38569
(米)チャレンジヤー人員削減数(前年比)	--	5.8%	31.7%
(米)新規失業保険申請件数	260k	274k	257k
(米)失業保険継続受給者数	2128k	2121k	2129k
(米)ブルームバーグ消費者信頼感	--	42.0	43.4



## 3. 要人コメント

ブラッド セントルイス連銀総裁	労働市場は比較的タイトになっており、石油を除くインフレは上昇傾向にある。
--------------------	--------------------------------------



## 4. トピックス

- 本日のレアルは3.5440で寄り付いた後、海外のリスクオンモードにつられて一気に買いが入り、本日の高値となる3.5100まで上伸。伯中銀によるドル買い介入が見られなかったこともレアル高を後押しした。しかしその後、朝方に報道された最高裁判所の判決でクンヤ下院議長が議員及び、下院議長としての職務停止を命じられたことがレアル売り材料となり、レアルは反落、本日の安値となる3.5510を付け、結局3.5340でクローズした。
- カナダで延焼が続く山火事はオイルサンド産業に被害を与えること、米エネルギー情報局の統計で先週の米原油生産は2014年9月以来の水準に減少したこと等を受けてWTI先物が続伸。ブラジル株式市場は原油の上昇を受けてエネルギー銘柄が大きく上昇したが、政治的不安が重しとなり、ボベスパ指数は結局1.5%以上下落。
- 本日発表された先週の米新規失業保険申請件数は前週比で増加、5週間振りの高水準となり、増加幅は2015年1月以来で最大となった。
- 尚、市場クローズ後にフィッチレーティングスはブラジルをBB+からBBに格下げを発表し、見通しもネガティブとなった。

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべて お客様御自身でご判断下さいませう、宜しくお願ひ申し上げます。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は 著作権法により保護されており、当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。